

東京 2020 オリンピック スペインカヌー代表チーム (スプリント) の合宿地が京丹後市に決定しました

令和元年 11 月 13 日

京丹後市教育委員会事務局生涯学習課

東京 2020 オリンピック競技会に向けた、スペイン代表チームの事前合宿地が、11 月 12 日、スペイン側からの連絡を受け、京丹後市（久美浜湾カヌー競技場）に決定しました。

1 事前合宿の概要

- (1) 参加人数 スペインカヌー代表チーム (スプリント) 選手・スタッフ最大 16 人
- (2) 実施会場 京丹後市久美浜湾カヌー競技場周辺
- (3) 合宿期間 本大会開催直前の 7 日間 (2020 年 7 月 25 日～31 日予定)

2 評価を受けたポイント

- ・自然に囲まれ、静かで落ち着いて練習に集中できる環境
- ・海水であることなどオリンピック会場に似た競技場の環境

3 期待される効果

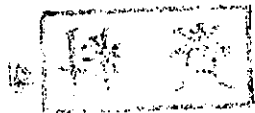
- ・トップアスリートの練習見学や市内のジュニア選手等に対する技術指導による地元カヌー競技者の競技力向上
- ・滞在期間中における市民との文化交流、国際交流の推進
- ・オリンピック開催に向けた、市民の機運醸成
- ・今後の大会や合宿誘致に向けた本市の知名度のアップ

4 合宿地決定に至るまでの経緯

- ・平成 30 年 10 月 31 日 (水) ～11 月 2 日 (木)
スペインカヌー連盟関係者 (4 名) が、本市を視察
- ・平成 30 年 12 月 2 日 (日)
スペインカヌー連盟 ホセ・ペルリナ (José Perurena)
会長が本市を視察
- ・令和元年 9 月 15 日 (日)
東京会場で行われた、東京 2020 オリンピックテストイベントでのスペイン代表チームが来日の際、三崎市長らが千葉へ出向き、直接誘致セールスを行う。
- ・その後、諸項目に関する協議を重ね、11 月 12 日事前合宿実施が決定



ホセ・ペルリナ会長と三崎市長
(12/2 市内ホテルにて)



【市長コメント】

スペインカヌーチームがオリンピック事前合宿地として、本市を選んでくれたことを大変うれしくまた光栄に思います。

スペインチームが最高の結果が出せるよう、関係団体や地域の皆さんと一緒に、万全のサポートとおもてなしに努め、今回の合宿を契機に、本市とスペインとの交流が深まり、互いの友好関係を築いていきたいと考えています。

<参考>

スペイン代表チームについては、国際カヌー連盟（ICF）の会長国であるとともに、前回リオ大会のカヌースプリント競技では、全12種目中、3種目において、金メダル2つ、銅メダル1つ、カヌースラローム競技では、全4種目中、金メダルを1つ獲得している強豪国であり、東京2020大会においても、メダル獲得が期待されます。

【お問い合わせ先】

京丹後市教育委員会事務局 生涯学習課

TEL 0772-69-0630 FAX 0772-68-9061

東京 2020 オリンピック聖火リレーのルートが決定！ 2020.5.26 京丹後市は網野町八丁浜周辺にて実施

令和元年 12月 18日

京丹後市教育委員会

東京 2020 オリンピック聖火リレーの全国都道府県内各市町村のルートが、12月17日、大会組織委員会より発表され、京丹後市内のルートは網野町八丁浜周辺（浅茂川漁港スタート～八丁浜小浜キャンプ場付近ゴールの約 2.2km）に決定しました。

聖火リレーは、2020年3月26日、福島県で国内でのスタートをした後、全国 47 都道府県 857 市町村を 121 日間かけて巡り、7月24日開会式にて、メインスタジアムの聖火台に点火されます。

1 京丹後市内のルート

スタート：浅茂川漁港 ⇒ ゴール：八丁浜小浜キャンプ場付近 約 2.2km

2 京都府内のリレールート

・1日目〔5月26日（火）〕

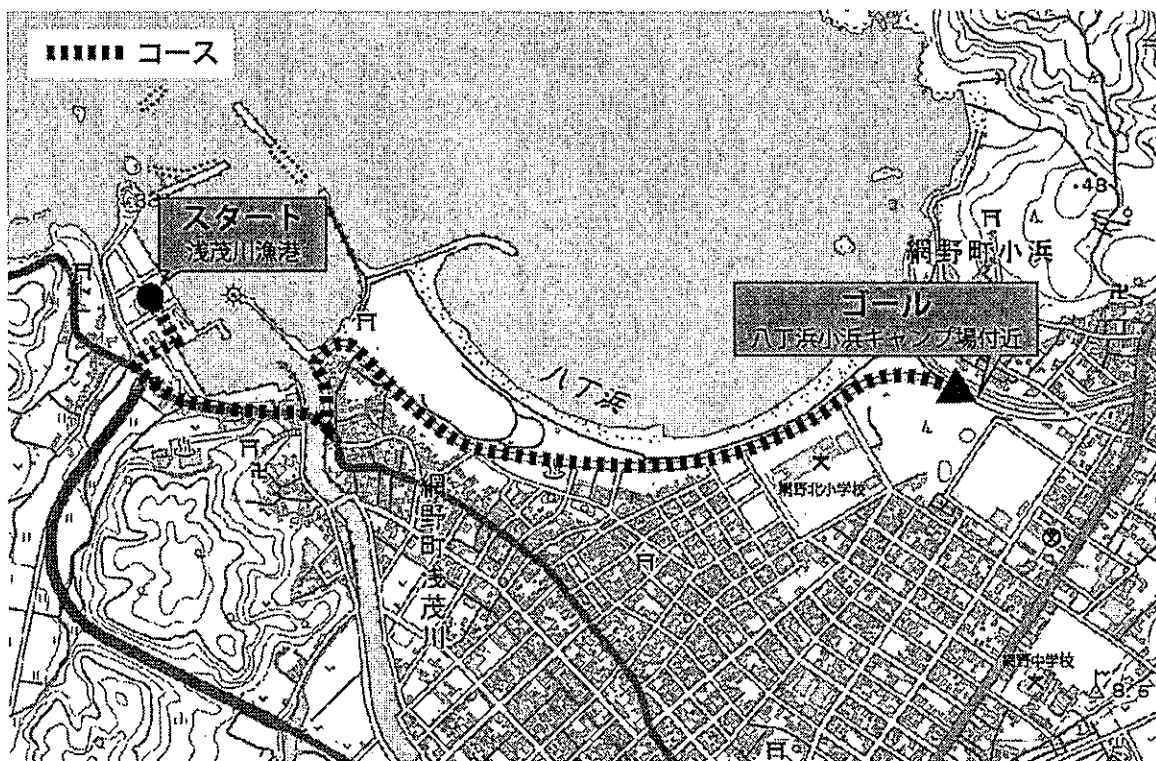
京丹後市 ⇒ 宮津市 ⇒ 舞鶴市 ⇒ 綾部市 ⇒ 福知山市 ⇒ 長岡京市 ⇒ 亀岡市

・2日目〔5月27日（水）〕

宇治市 ⇒ 宇治田原町 ⇒ 城陽市 ⇒ 木津川市 ⇒ 精華町 ⇒ 京田辺市
⇒ 八幡市 ⇒ 久御山町 ⇒ 京都市

3 聖火ランナーについて

ランナーの募集はすでに終了しており、今後組織委員会にて決定されます。



「地図データ」(国土地理院) (<https://maps.gsi.go.jp/#16/35.688568/135.024140/&base=sat&is=sat&clp=1&vs=c0j0h0i0i0u0i0r0s0m0i0>) をもとに京丹後市役所作成

【担当】生涯学習課スポーツ推進室 電話 0772-69-0630

スポーツのバリアフリー講演会

TOKYO 2020
応援プログラム

『パラスポーツの 魅力と可能性』 —共生社会の実現に向け—

講師：高橋 明 氏 大阪体育大学客員教授
NPO法人アダプテッドスポーツ・サポートセンターFounder

京丹後市では、2020年東京オリンピック・パラリンピック（東京2020大会）の開催に向けて、国のホストタウン登録を受けて、海外との交流を進めています。また、2021年には、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」（WMG2021関西）のカヌーマラソン競技の開催会場として決定しており、現在その準備を進めています。

そのような中、「東京2020大会」、「WMG2021関西」のスポーツのビッグイベントへの機運醸成と、また、年齢、性別、能力、障がいの有無に関わらず、共生しあう社会の実現と、障害者スポーツに対する視野拡大、障害者スポーツの魅力と可能性について、理解を深めることを目的とし、講演会を開催します。

日 時 令和2年2月8日（土）13時30分～15時00分（予定）

会 場 アグリセンター大宮（京丹後市大宮町口大野）

入場料 無 料（事前申込不要）



《高橋 明先生 プロフィール》

1951年11月15日生まれ、大阪市出身。大阪体育大学体育学部卒業、大阪教育大学大学院教育学修士を修得。

1974年、社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会に入職、大阪市長居障害者スポーツセンター・舞洲障害者スポーツセンター勤務を経て、大阪市障害者スポーツセンター・スポーツ振興部に38年間勤務する。現在、大阪体育大学客員教授、大阪府立大学、桃山学院大学等で講師を務めながら講演活動を全国で展開

5回の冬季・夏季パラリンピックに日本選手団の監督やコーチとして参加し、1998年の長野冬季、2000年のシドニー、2004年のアテネ、2008年の北京パラリンピックにおいて、開・閉会式等のNHKテレビ解説者を務める。

ライフワークとして高齢者・障がい者のスポーツ振興と普及活動に情熱を注ぎ、企業や学校、PTA等への講演活動や地域福祉活動に取り組んでいる。

主 催：京丹後市、京丹後市教育委員会

共 催：京丹後市体育協会、ワールドマスターズゲームズ2021関西京丹後市実行委員会

お問い合わせ：京丹後市教育委員会事務局生涯学習課 スポーツ推進室（0772-69-0630）